

環境省国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター 20 周年記念イベント

3月5日ワークショップ

地元小学生にサンゴが身近であることを体感して興味や関心をもってもらい、サンゴ礁保全に取り組むきっかけになるように3月5日（サンゴの日！）に石垣市立八島小学校においてサンゴを学ぶミニ講座やワークショップを行いました。

ミニ講義 ～土屋先生～

「サンゴ礁への恩返し」と題し、サンゴの現状を説明しながら、問題やサンゴのためにできることについて丁寧に話して頂きました。サンゴについての質問がたくさん飛び交い、楽しく学ぶことができました。



新聞発表



児童たちが発表したサンゴ新聞に対し、土屋先生からの質問もあり、より深い学習の時間となりました。



サンゴ礁を使った看板リニューアル

【看板デザイン案作成】

グループごとに、色々な大きさや形のサンゴ礁や貝殻、シーグラスを組み合わせ、サンゴの特長を観察しながら個性あふれたデザイン案を作成しました。



【看板作成】

デザイン案をもとに素材をリュウキュウマツの木板に貼り付けました。ゴム手袋をはめ、超強力接着剤に苦戦しながらも全員で完成させました。



看板は翌日 WEB 配信イベントでお披露目しました！

サンゴ SHOW でおうちカフェ ～サンゴ礁と歩んできた 20 年～

サンゴセンター 20 周年記念イベント ～WEB 配信～

サンゴ礁やサンゴセンターに親しみを持ってもらい、少しでも、サンゴ礁のためにできることを考えてもらう機会にすることを目的として、20 周年記念イベントを初の試みである WEB 配信で開催しました。

【ポスター】



看板お披露目 ～八島小学校5年生制作～



代表の児童2名が出席し、看板を披露していただきました。代表の児童は「文字に合ったサンゴを見つけるのが難しかったけど、大きなサンゴ、小さなサンゴなど、色々な大きさや形のサンゴがあることに驚いた。」と感想を語ってくれました。

この看板が、当センターの新しい顔になります！

